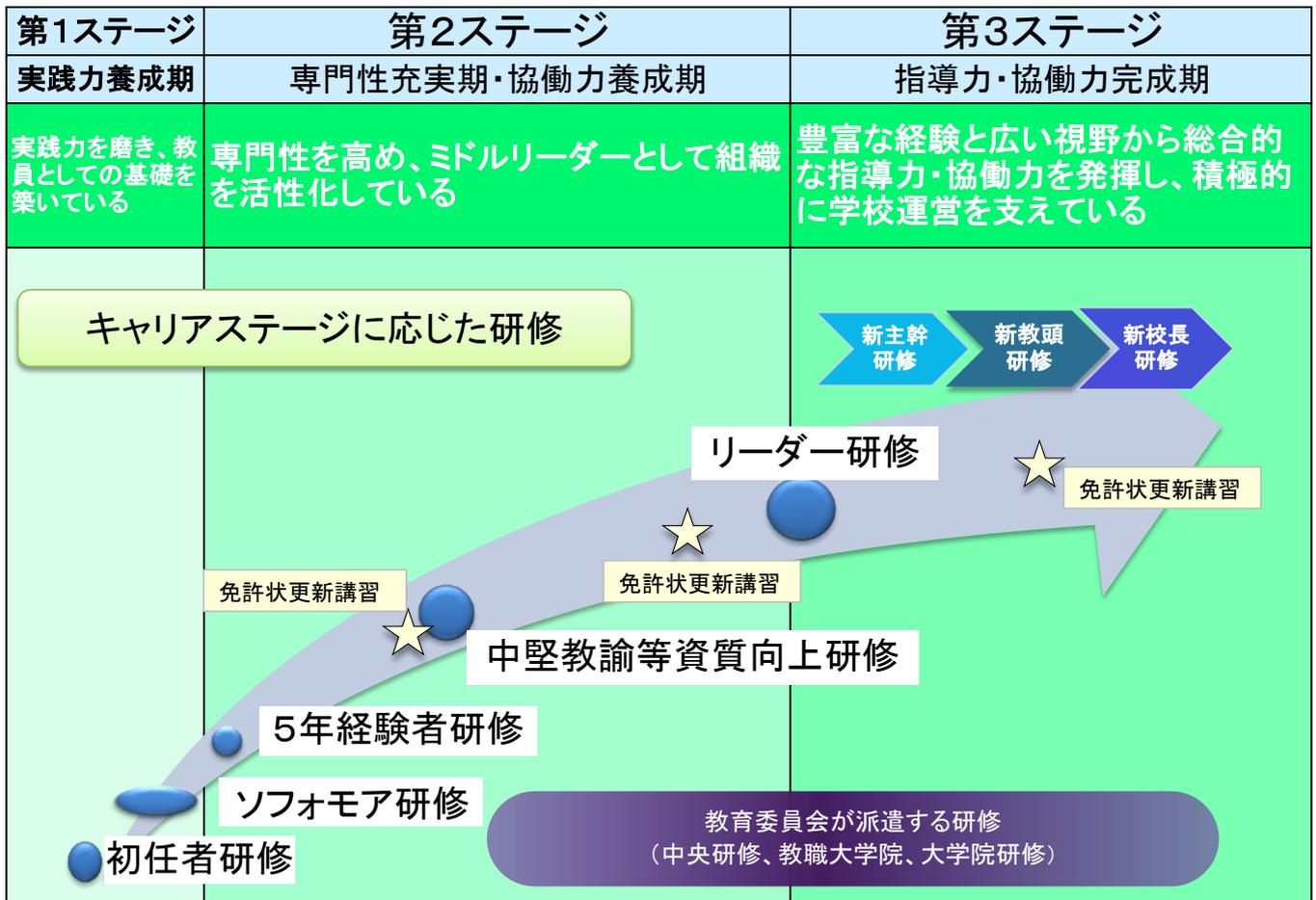


1 教員等育成指標に基づく研修体系



第1ステージは採用から5年目まで、第2ステージは採用6年目～40代半ばまで、第3ステージは40代半ば～60歳までをイメージしている。

具体的な研修内容

教職としての素養 研修例: 教育的愛情の涵養を図る研修

教職としての専門性

研修例

学習指導

- 教科指導研修
- 特別活動研修
- 総合的な学習の時間研修

生徒指導

- 学級づくり研修
- 教育相談研修
- 道徳教育研修

キャリア教育

- キャリア教育研修

特別支援教育

- 特別支援教育研修
- 特別支援コーディネーター研修

学校運営

- カリキュラム・マネジメント研修
- 学校安全・危機管理研修

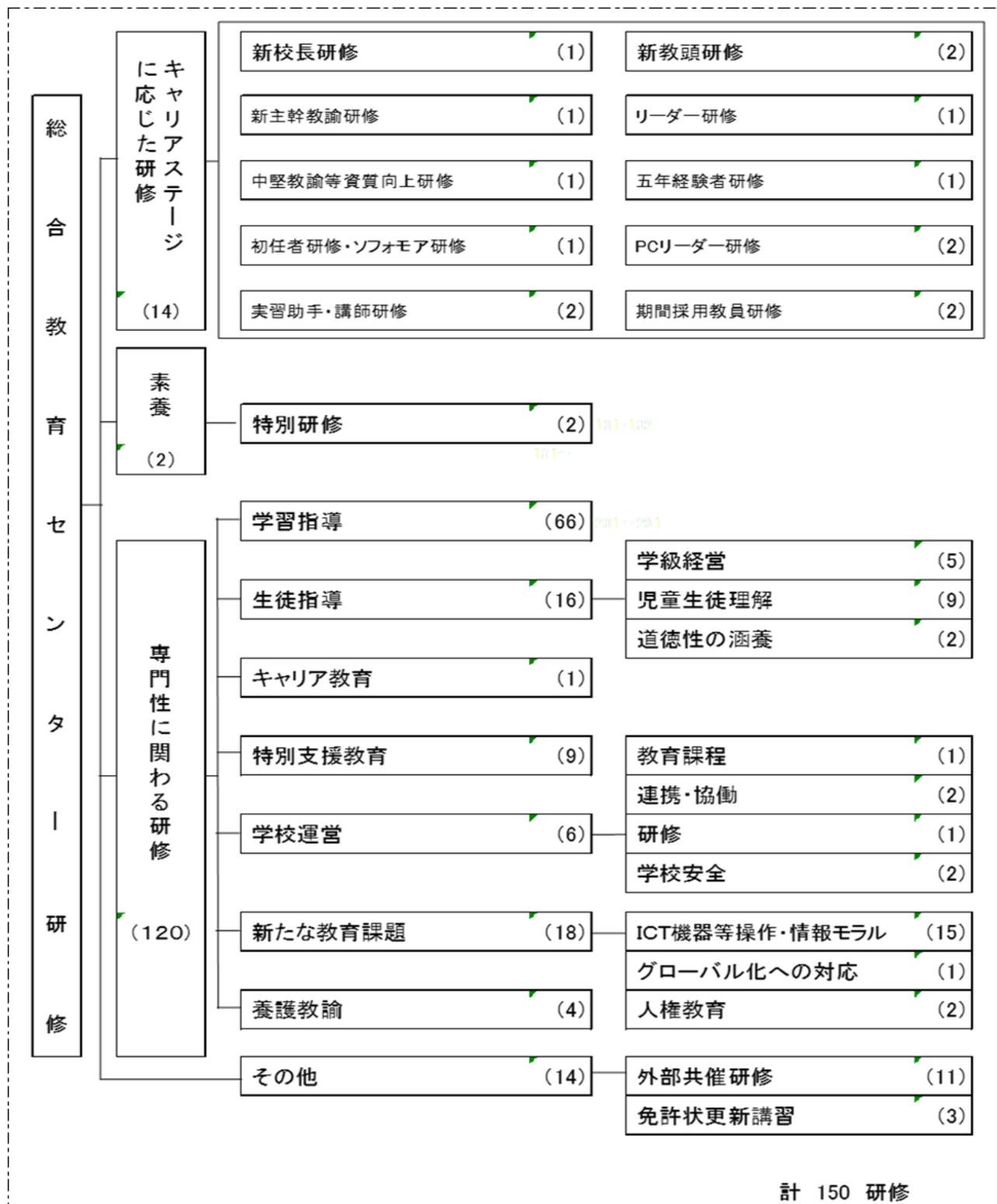
新たな教育課題

- ICT機器等操作
- 情報モラル
- グローバル化への対応研修
- 人権教育研修

校内における研修(OJT) 相互授業参観、校内での研修・研究等

自主研修 大学講座の受講、地区や全国の研究大会への参加等

研修体系及び研修会数



○研修の構成

文科省提示による「7分野」

基礎的素養、学級経営、教科指導、道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間、生徒指導・進路指導

「やまなし教員等育成指標」で示す資質能力

校内研修（各所属校等） 年間 240 時間以上、

校外研修（教育センター等）年間 19 日

* 新採用研修 養護教諭 年間 14 日

栄養教諭 年間 13 日

○対象者数（甲陵高校1名含む）

令和3年4月31日

	小学校	中学校	高等学校	特別支援	養護教諭	栄養教諭	合計
採用者数	158	53	26	31	15	1	284
（除外者）	19	2	3	5	1	0	30
対象者数	139	51	23	26	14	1	254
一般	107	40	16	19	9	0	191
教職大学院	8	4	1	1	0	0	14
期間採用	24	7	6	6	5	1	49

○初任者研修「弾力的運用」

対象初任者	校内研修時間	校外研修日数
一般初任者	240 時間以上	19 日
教職大学院修了者	180 時間以上	15 日
期間採用等経験者	120 時間以上	13 日

校外研修実施日数には授業研修含む

なお「期間採用等経験者」に該当する「免除対象者」は次の通りとする

平成27年4月1日以降、山梨県公立学校（小・中・高・特支）臨時的任用教職員（期間採用教員、代替教員）として令和3年3月31日現在で採用「同校種」に於いて通算3年以上の勤務経験がある者とする。

※宿泊研修

令和2年度と同様、所外（八ヶ岳少年自然の家）1泊2日研修を取り止め、〔前団（小学校）後団（中学、高校、特支、養護）〕での一日研修を実施。

○令和2年度「反省と課題」より

①初任者自己評価、

- ・令和2年度より実施した初任研「弾力的運用」については、更なる理解を図ることでOJT等の「全校協力体制づくり」を進める。
- ・「弾力的運用」に併せ、週時程を反映した「年間指導計画」作成の理解を図る。

②研修内容の継続的見直し

- ・教員の多忙化改善、採用年齢の引上げ、「やまなし教員等育成指標」との関連等、状況変化に応じた研修計画の見直し、各種書類提出方法、「校外研修」実施方法や、各教育事務所や市町村教育委員会からの「要望」に対応し、より円滑に研修運営が実施出来るよう検討を進める。
- ・次年度以降も採用者数増加が予想される中、研修形態等について課題検討を継続し、より実質的な研修計画の立案を図る。

初任者研修の「弾力的運用」について

《目的》

- I. 若年期教員の資質能力向上に向けた育成の充実（校内・校外研修）
- II. 初任者の背景（採用前経験等）に応じた個別的対応

【根拠資料】文科省「初任者研修の弾力的実施について(通知)」平成30年6月26日

I. 「若年期教員の資質能力向上のための初任者研修時間・日数の弾力的設定」

- ▶ 「校内研修」及び「校外研修（センター等）」の弾力的設定により、校内で児童生徒と向き合う時間や実務研修（OJT）等の時間を増やすなど、日々の「校内研修」を充実させる

研修内容	令和元年度	令和2・3年度	備考
(1) 校内研修「時間数」	300時間以上	240時間以上	・各校における初任者指導状況を勘案し弾力化
「示範」「参観」「講義」の時間	180時間程度	120時間程度	・適当たり研修 →(R2・3) 4時間程度（全30週）
「準備」「まとめ」の時間	120時間程度	120時間程度	・適当たり研修 →(R2・3) 4時間程度（全30週）

【校内】
週2時間分の
弾力的設定

(2) 校外研修「日数」

改訂内容	令和元年度	令和2・3年度	備考
校外研修日数	21日	19日	重複する研修内容等を整理 【校外】 2日分の弾力的設定 ・校内で児童生徒と向合う時間に活用 ・校内OJT（実務経験等）に活用

⇒ 初任研「弾力的」設定により、2年目以降に於ける継続的研修機会の確保を目途として

「ソフォモア研修」の設定

- ・目的： 「やまなし教員等育成指標」第1ステージ（初年～5年目）研修の体系化を図り、若年期教員の継続的育成により、資質能力の向上を図る。
- ・時期： 採用2年目から6年目の「5年間」で研修受講 → 6年目「5年経験者研修」へ
- ・内容： 「やまなし教員等育成指標」に基づき、自分で設定するテーマに沿った希望研修を「5年間」で1.5日分(0.5日×3回)以上受講、「5年経験者研修」での報告および内容検証等を行い、「深い理解・定着」を目指す。

【注】令和3年度から「ソフォモア研修」受講が開始。→ 令和8年度「5年経験者研修」から報告等を開始する。

校外研修	初任研 (1年目)	ソフォモア研修				
		2年目	3年目	4年目	5年目	6年目=5年経験者 研修 3.0日
小学校	19日	5年間で1.5日分(0.5日×3回)以上の研修を受講 ⇒ 研修マイページでの履歴確認、ポートフォリオへの記録				
		小学校体育実習 2.0日(検討中)	小学校理科実験 2.0日	(小学校は左記「必修研修」もソフォモア研修対象に含む)		
		保健体育課主管	センター研修			
中・高・特別支援学校	19日	センター希望研修を5年間で1.5日分(0.5日×3回)以上受講 ⇒ 研修マイページでの履歴確認、ポートフォリオへの記録				

②初任者の「背景」に応じた個別的対応

◆教職大学院修了者に対する一部受講免除

研修内容	免除時間・日数	免除後校内研修	備考
(1) 校内研修時間数	60時間	180時間以上	教職大学院共通科目に基づく理論と実践（実習）の履修内容を勘案し弾力化
「示範」「参観」「講義」の時間	30時間程度	90時間程度	週当たり研修 → (R2・3) 3時間程度（全30週）
「準備」「まとめ」の時間	30時間程度	90時間程度	週当たり研修 → (R2・3) 3時間程度（全30週）
(2) 校外研修日数	4日	15日	教職大学院共通科目の履修内容を勘案し弾力化

◆期間採用等経験者に対する一部受講免除

【対象】平成27年4月1日以降、「山梨県の公立学校の小・中・高・特別支援学校の臨時的任用教職員（期間採用教員・代替教員）として、令和3年3月31日現在で採用と同じ校種において通算3年以上の勤務経験がある者」とする。期間の計算にあつては、358日以上を1年とする。

研修内容	免除時間・日数	免除後校内研修	備考
①校内研修時間数	120時間	120時間以上	期間採用時等における現場での実務経験を勘案し弾力化
「示範」「参観」「講義」の時間	30時間程度	90時間程度	週当たり研修 → (R2・3) 3時間程度（全30週）
「準備」「まとめ」の時間	90時間程度	30時間程度	週当たり研修 → (R2・3) 1時間程度（全30週）
②校外研修日数	6日	13日	期間採用時等における現場での実務経験を勘案し弾力化

○研修の構成

- 教諭 総合教育センター等における必修研修（必修 1-1～8-1）
- 1-1 教科指導法研修
 - 1-2 地域の教育事情研修、他校種授業参観
 - 2-1 学級経営に必要なコミュニケーション研修
 - 2-2 道徳性とその涵養について学ぶ研修
 - 3-1 ユニバーサルデザインの利用について学ぶ研修
 - 4-1 連携・協働について学ぶ研修
 - 4-2 学校運営について学ぶ研修
 - 4-3 危機管理研修
 - 5-1 新たな教育課題（グローバル化への対応）研修
 - 6-1 カリキュラムマネジメント研修
 - 7-1 生徒指導・キャリア教育・新たな教育課題等について学ぶ研修
 - 8-1 学習指導法研修

所属校における研修（20 回程度）構成実施

- 養護教諭 総合教育センター等における必修研修（必修 1-1～8-1）
- 1-1 専門研修Ⅰ 保健室経営
 - 1-2 専門研修Ⅱ 保健教育
 - 5-1 専門研修Ⅲ 保健管理
 - 6-1 専門研修 保健組織活動
 - 8-1 専門指導研修

所属における研修（5 回程度）で構成実施。

- 栄養教諭 総合教育センター等における必修研修
- 1-1 専門研修Ⅰ 食に関する指導
 - 1-2 専門研修Ⅱ 栄養管理・衛生管理
 - 5-1 専門研修Ⅲ 個に応じた対応・指導
 - 6-1 専門研修 指導計画・立案と推進
 - 8-1 専門指導研修

所属における研修（5 回程度）で構成実施。

- 実施期間 総合教育センター等における必修研修 受講対象年度から「5 年」以内
所属校における研修 原則、受講対象年度から「1 年」以内

- 対象者数 令和 3 年 6 月 1 日

	小学校	中学校	高等学校	特別支援	養護教諭	栄養教諭	合計
新規	35	31	16	12	5	7	106
対象者数	86	67	54	36	15	7	265
受講者数	53	47	38	26	9	5	178

○課題等について

①内容の検討

- ・必修 1-1 実施内容及び運営等について、山梨大学との連携協力により検討を進める。
- ・必修 6-1、7-1、8-1 選択講座について、受講者の便宜も考え講座数、日程調整を行う。

②日程の変更

- ・必修 4-1、4-2 実施時期について、受講者の便宜も考え、隔年での交替実施とする。

③運営の改善

- ・研修情報システム改修により必修研修「免除・代替」状況を含む「個人受講履歴」を適正に管理し、受講者自身及び所属長が閲覧できるように改善した。

令和3年度研修会 講師一覧表(山梨大学関係)

研修会基本情報

講師情報

研修番号	研修会名	実施日	の半日一 別日・	講師氏名	講師所属	講師職名・肩書
			選択			
1	104 新校長研修会	R3.04.22(木)	半日	青柳 達也	山梨大学	特任教授
2	104 新校長研修会	R3.07.26(月)	半日	平井 貴美代	山梨大学教育学部	教授
3	4003 リーダー研修 学校運営—教育課程を学ぶ研修会	R3.07.27(火)	半日	井上 耕史	山梨大学	客員教授
4	207 中高特 国語科授業力アップ研修会Ⅱ 論理的思考力を高める研修会	R3.08.19(木)	半日	齋藤 知也	山梨大学	准教授
5	209 書く楽しさを実感できる書写指導研修会	R3.07.26(月)	一日	宮澤 正明	山梨大学	名誉教授
6	213 中 社会科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業づくりの理論と演習	R3.08.03(火)	半日	服部 一秀	山梨大学大学院	教授
7	214 中 社会科授業力アップ研修会Ⅱ 実践事例を通しての演習	R3.08.03(火)	半日	服部 一秀	山梨大学大学院	教授
8	215 高 地歴・公民科 授業づくり研修会Ⅲ 学習指導要領に基づく授業づくりの理論と演習	R3.08.10(火)	半日	後藤 賢次郎	山梨大学	准教授
9	216 高 地歴・公民科 授業力アップ研修会Ⅲ 実践事例を通しての演習	R3.08.10(火)	半日	後藤 賢次郎	山梨大学	准教授
10	222 小特 算数科授業力アップ研修会 活用力を問う問題作成を通しての授業改善	R3.07.28(水)	半日	清水 宏幸	山梨大学	教授
11	223 中高特 数学科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	R3.08.10(火)	半日	清水 宏幸	山梨大学	教授
12	224 中高特 数学科授業力アップ研修会Ⅱ 活用力を問う問題作成を通しての授業改善	R3.08.10(火)	半日	清水 宏幸	山梨大学	教授
13	260 小中特 家庭科 授業づくり研修会	R3.08.02(月)	半日	神山 久美	山梨大学	教授
14	263 高 家庭科 授業力アップ研修会	R3.08.11(水)	半日	神山 久美	山梨大学	教授
15	274 小中高特 外国語科授業づくり研修会Ⅲ 外国語科指導法演習	R3.08.19(木)	半日	田中 武夫	山梨大学	教授
16	278 小特 外国語科 授業づくり研修会Ⅴ 言語活動を中心とした指導法演習	R3.05.20(木)	半日	田中 武夫	山梨大学	教授
17	278 小特 外国語科 授業づくり研修会Ⅴ 言語活動を中心とした指導法演習	R3.10.19(火)	半日	田中 武夫	山梨大学	教授
18	289 クラスづくりに生かす特別活動研修会	R3.08.18(水)	半日	高橋 英児	山梨大学	教授
19	314 命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方教育	R3.08.19(木)	半日	川本 静香	山梨大学	准教授
20	316 不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	R3.08.10(火)	半日	田中 健史朗	山梨大学	准教授
21	317 不登校予防研修会 不登校を予防する集団づくりを学ぶ	R3.08.10(火)	半日	田中 健史朗	山梨大学	准教授
22	501 特別支援教育指導力向上研修会Ⅰ 子供の特性理解	R3.07.30(金)	半日	吉井 勘人	山梨大学	准教授
23	505 特別支援教育担当者基礎研修会Ⅰ 小中高 新特別支援教育担当研修(YeL必須)	R3.05.27(木)	半日	吉井 勘人	山梨大学	准教授
24	718 小中 ICT活用指導力推進研修会Ⅰ	R3.07.30(金)	半日	石丸 洋一	山梨大学教育学部附属教育実践総合センター	客員教授
25	901 理科実験工作研修会	R3.08.02(月)	一日	田中 功	山梨大学	教授
26	901 理科実験工作研修会	R3.08.02(月)	一日	近藤 英一	山梨大学	教授
27	1216 小中高特養栄・初任研 キャリア教育 特別活動 専門研修7(養) 宿泊研修事前Ⅱ研修会	R3.06.25(金)	一日	窪川 佳世	山梨大学医学部附属病院	看護師
28	1122 小・初任研 防災教育基礎 博学連携研修会	R3.10.15(金)	一日	秦 康範	山梨大学	准教授
29	1221 中高特養栄・初任研 防災教育基礎 博学連携研修会	R3.10.22(金)	一日	秦 康範	山梨大学	准教授
30	3101 小・中堅研必修1-1 教科指導法研修会	R3.12.27(月)	半日	6名(要項参照)	山梨大学	教授等
31	3201 中・中堅研必修1-1 教科指導法研修会	R3.12.27(月)	半日	10名(要項参照)	山梨大学	教授等
32	3301 高・中堅研必修1-1 教科指導法研修会	R3.12.27(月)	半日	5名(要項参照)	山梨大学	教授等
33	3401 特・中堅研必修1-1 教科指導法研修会	R3.12.27(月)	半日	1名(要項参照)	山梨大学	教授等
34	3916 中堅研 (選択)道徳性の涵養Ⅱ研修会	R3.08.18(水)	半日	田中 一弘	山梨大学	准教授

令和3年度研修会 講師一覧表(他大学関係等)

研修会基本情報

講師情報

研修番号	研修会名	実施日	日・一 半日	講師氏名	講師所属	講師職名・肩書
			選択			
1	101 特別研修会 I	R3.06.24(木)	半日	藤井 齊亮	東京学芸大学	名誉教授
2	4001 リーダー研修 教職としての素養を学ぶ 研修会	R3.08.19(木)	半日	廣田 照幸	日本大学文理学部	教授
3	4009 リーダー研修 新生徒指導主事・主任研修会	R3.06.03(木)	半日	内藤 雅人	日本学校教育相談学会山梨県支部長	ガイダンスカウンセラー
4	206 小中特 国語科授業力アップ研修会 II 論理的思考力を高める授業改善	R3.08.03(火)	半日	鶴田 清司	都留文科大学	特任教授
5	221 小特 算数科授業づくり研修会 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	R3.07.28(水)	半日	清野 辰彦	東京学芸大学	准教授
6	234 野外観察研修会	R3.08.02(月)	一日	北垣 憲仁	都留文科大学	教授
7	237 生活科授業力アップ研修会 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	R3.07.29(木)	半日	清水 一豊	東京学芸大学	講師
8	241 小中特 音楽科実技研修会 I リズムの指導と実践	R3.07.27(火)	半日	杉山 智恵子	東京藝術大学	講師
9	247 小中高特 図工・美術 授業づくり研修会 II	R3.08.17(火)	半日	伊藤 美輝	山梨学院短期大学	教授
10	253 保健教育指導力アップ研修会	R3.08.17(火)	半日	小山 勝弘	山梨学院大学	教授
11	271 小中高 外国語科 授業づくり研修会 I 小中高外国語教育の連携	R3.08.10(火)	半日	太田 洋	東京家政大学	教授
12	280 高特 外国語授業力アップ研修会 III これからの目標・指導・評価の一体化の在り方	R3.06.10(木)	半日	亀谷 みゆき	朝日大学法学部	准教授
13	280 高特 外国語授業力アップ研修会 III これからの目標・指導・評価の一体化の在り方	R3.09.07(火)	半日	矢野 善郎	中央大学文学部	教授
14	280 高特 外国語授業力アップ研修会 III これからの目標・指導・評価の一体化の在り方	R3.11.12(金)	半日	亀谷 みゆき	朝日大学法学部	准教授
15	288 探究スキル向上をねらう総合的な学習(探究)の時間研修会	R3.08.02(月)	一日	野口 徹	山形大学	教授
16	291 ESDの視点から捉える環境教育研修会	R3.08.02(月)	一日	小澤紀美子	東京学芸大学	名誉教授
17	301 子供の対人関係力を育む研修会 ソーシャルスキルトレーニング演習	R3.07.30(金)	半日	星 雄一郎	國學院大學栃木短期大学	講師
18	302 個と集団の力を育む研修会 行動論の発想を集団づくりに生かす	R3.08.17(火)	半日	星 雄一郎	國學院大學栃木短期大学	講師
19	303 学級・集団づくり研修会	R3.07.29(木)	一日	鹿嶋 真弓	立正大学	特任教授
20	304 学級・授業づくり研修会	R3.10.14(木)	半日	諸富 祥彦	明治大学	教授
21	305 ストレスマネジメント教育研修会 子供のストレスとそだちを考える	R3.08.20(金)	半日	小関 俊祐	桜美林大学	准教授
22	331 小中高 道徳教育推進教師研修会	R3.05.25(火)	半日	永田 繁雄	東京学芸大学	教授
23	332 道徳教育スキルアップ研修会	R3.05.25(火)	半日	永田 繁雄	東京学芸大学	教授
24	401 キャリア教育研修会	R3.09.07(火)	半日	藤田 晃之	筑波大学	教授
25	502 特別支援教育指導力向上研修会 II 通常学級における特別支援教育	R3.08.17(火)	半日	両川 晃子	信州大学医学部附属病院	心理師
26	507 特別支援教育担当者専門研修会 I 子供の実態把握のための専門研修	R3.08.17(火)	半日	小林 真理子	山梨英和大学	教授
27	507 特別支援教育担当者専門研修会 I 子供の実態把握のための専門研修	R3.08.17(火)	半日	両川 晃子	信州大学医学部附属病院	心理師
28	507 特別支援教育担当者専門研修会 I 子供の実態把握のための専門研修	R3.08.18(水)	一日	両川 晃子	信州大学医学部附属病院	心理師
29	504 特別支援教育指導力向上研修会 IV 特別支援教育における支援機器(教材教具・ICT)活用	R3.08.19(木)	半日	杉浦 徹	東北福祉大学教育学部	准教授
30	601 カリキュラム・マネジメント研修会	R3.08.02(月)	一日	緩利 誠	昭和女子大学 総合教育センター	准教授
31	602 保護者等への対応研修会	R3.12.14(火)	半日	諸富 祥彦	明治大学	教授
32	611 新研究主任研修会(YeL必須)	R3.07.30(金)	半日	千葉 昇	国士舘大学	准教授
33	701 グローバル化に対応した指導の在り方研修会	R3.10.28(木)	半日	緩利 誠	昭和女子大学 総合教育センター	准教授
34	713 小中 電子タグを使ったプログラミング教育実践研修会 I	R3.07.29(木)	半日	三井 一希	常葉大学 教育学部 初等教育課程	専任講師
35	720 小中高特 ICT活用指導力推進研修会 III	R3.08.17(火)	半日	三井 一希	常葉大学 教育学部 初等教育課程	専任講師
36	716 高 ICT活用指導力向上研修会 II	R3.07.28(水)	半日	八代 一浩	山梨県立大学	教授
37	741 人権教育研修会 I 学校における人権教育	R3.05.19(水)	半日	梅野 正信	学習院大学	教授
38	742 人権教育研修会 II 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子どもたち	R3.10.12(火)	半日	日高 庸晴	宝塚大学	教授
39	901 理科実験工作研修会	R3.08.02(月)	一日	高井 吉明	名古屋大学	名誉教授
40	3602 栄・中堅研必修1-2 栄養教諭研修会 II	R3.11.16(火)	半日	吉野 昌恵	山梨学院大学	准教授
41	3911 中堅研 (選択)学級経営に必要なコミュニケーション I 研修会	R3.06.01(火)	一日	太田 研	山梨県立大学	准教授
42	3912 中堅研 (選択)学級経営に必要なコミュニケーション II 研修会	R3.06.08(火)	一日	太田 研	山梨県立大学	准教授
43	3913 中堅研 (選択)学級経営に必要なコミュニケーション III 研修会	R3.06.15(火)	一日	太田 研	山梨県立大学	准教授
44	3914 中堅研 (選択)学級経営に必要なコミュニケーション IV 研修会	R3.08.24(火)	一日	太田 研	山梨県立大学	准教授
45	3915 中堅研 (選択)道徳性の涵養 I 研修会	R3.07.26(月)	半日	宮下 聡	都留文科大学	
46	3917 中堅研 (選択)教育現場におけるユニバーサルデザインの利用 I 研修会	R3.07.26(月)	半日	堤 英俊	都留文科大学	